

# DONKO 列車

作詞 ひろと 作曲 銀杏ふみ

※実際は1音高い(キー:A)ののですが便宜上Gで書いています。

G Am Bm Am

G Em C D7

古びた扉を開けて 板張りの通路を歩き

G Em C D7 G

窓側の座席に腰掛けると そこは昔よく乗った鈍行列車

Am D7 G E7 Am

窓を半分押し上げ 備え付けの栓抜きでコーラ瓶を開けて

D7 G E7 Am Cm D7

天井の扇風機を見ながら 出発の汽笛を待つ

※	C	D7	G	Em	Am	D7	G	B7
	鈍行列車で行こう 目的地には必ず 着くんだから							
	C	D7	Bm	Em	C	D7	G	
	急行列車には 見えない物が よく見えるから							

C D7 Bm Em Am D7 G

G Em C D7

ラジオのような声が 出発の案内をしてる

G Em C D7 G

汽笛が鳴り午後2時発の 鈍行列車がゆっくりと動き出す

Am D7 G E7

窓から入る風が 時の流れを忘れさせて

Am D7 G E7 Am Cm D7

線路のつなぎ目が 心地よいリズムを奏でてくれる

C D7 G Em Am D7 G B7

鈍行列車のように たくさんの寄り道を するって事が

C D7 Bm Em C D7 G

今日の自分をまた 明日の自分に 変えてゆくから

Am D7 G E7 Am

窓の外には青い稲穂が一面に 広がってる

D7 G E7 Am Cm D7

通り過ぎるあぜ道が 遠くの山を 回ってる

※繰り返し	C	D7	Bm	Em	Am	D7	G
-------	---	----	----	----	----	----	---